

# 第6回 D-Wind Rally 『榛名から秋名へ—新シリーズの前奏曲として』

## 作成記風コース案内

今回は、榛名富士の姿はお預け…？

『D-Wind Rally』の第6回は、この秋にお届けする予定の新シリーズの前奏曲として、作ったコースだ。よって、今までの5コースとは若干趣きが違う。今回もコース途中には、時間が許す限りゆっくり出来るスポットもある（各スポットへは、距離をチェックしてから自由に道草して欲しい）が、チェックポイントはスルーのCPで、CP＝観光スポットになっていない。また、第3回と同様山道主体であり、ほんの僅かであるがダートも含まれ、『ドライブ』の要素より若干『走り』の要素の方が多い。（道自体は、第3回のように極端に狭い箇所はないのでご安心を）



|               |  |
|---------------|--|
| 渋川駅<br>(スタート) | 伊香保温泉への玄関口。群馬県としては珍しくバスの発着本数が多く、駅前をバスターミナルが独占している。関越道 渋川伊香保ICからは、数分の距離である。 |
|---------------|--|

バスターミナルに独占され、自家用車は肩身が狭い渋川駅をスタートする。スタート地点は、一方通行でパーキングの入口なので、準備を整えてすばやくスタートして欲しい。また、問題A、Bを解く場合は、必ずパーキングに駐車してから解く事。パーキングは30分以内なら無料。スタートして、渋川市のメインストリートの市役所通りを伊香保温泉に向う。そう、ゴール地点の伊香保温泉まで約10kmである。そのまま温泉へと行く訳にはいかない。チョット回り道をしてから温泉に入って欲しい。

渋川、伊香保周辺は、この数年遊びのスポットが多数でき、老若男女それぞれが楽しめる場所が多い。ODへ向うまでも、コマ図3図の手前右側にある『伊香保システィーナ美術館』、コマ図3図にある『群馬ガラス工芸美術館』、それに『渋川スカイランドパーク』がある。OD前には立ち寄りにくいので、ゴール後立ち寄るのがbetter。

|                        |   |
|------------------------|---|
| 伊香保システィーナ美術館<br>(3図手前) | ミケランジェロの壁画で有名なヴァチカンのシスティーナ礼拝堂を3/5のスケールで再現中。製作過程を見学できる。また、トリックアートも多数あり。<br>入場料:大人1000円、小中学生:600円 無休 9:00~18:00 |
| 群馬ガラス工芸美術館<br>(3図)     | アール・ヌーヴォーのガラス工芸を彩るガレ、ドームなどフランス・ナンシー派の作品を展示。また、欧米のクリスタルアクセサリーの販売も。<br>入場料:大人1000円、小中学生:600円 休館:水曜日 9:00~17:30  |
| 渋川スカイランドパーク<br>(3図先)   | 50mの大観覧車、2階建てメリーゴーランド、音のお化け屋敷「ゴーストの館」など小さな子供向けの遊園地。 入場料:大人500円、小人:300円、2歳以下無料<br>DR期間中は無休 9:00~17:00          |

ODは、あるマンガにカットとして良く登場する『岸権旅館』の「第4駐車場」の看板とした。ODからは、伊香保温泉の東の外れを通り、県道で1CPに向う。伊香保温泉の界隈にも、『竹久夢二記念館』、『ベルツの湯』等の観光スポットがある。『水沢観音』、『上州森のビール』を通り、1CPは『榛名モータースポーツランド』にした。ここは、カート及びミニバイクのレース場で、大体の日曜日には競技会が行われている。手軽に覗ける。

|                  |   |
|------------------|---|
| ベルツの湯<br>(7図先)   | 大浴場の他、かぶり湯、圧注浴、打たせ湯、寝湯など色々な入浴が楽しめる。<br>入浴料:1350円 10:00~20:00 無休                           |
| 水沢観音<br>(8図先)    | 水沢寺には、十一面千手観音菩薩が奉られている。その門前には、名物水沢うどんの店が多数。好き嫌いが出るかもしれないが、一度ゴマだれで食して欲しい。うどんしかない「清水屋」がお勧め。 |
| 上州森のビール<br>(9図先) | ピルスタイプ、ヴァイツェンタイプ、アールタイプの種類3種類の地ビールが楽しめる。<br>レストランは10:00~20:00 9月は、第1、3木曜日が休み              |

1CPまでにこれだけのスポットがあると、1CPで予定変更をしてしまうエントラントもいるのではないかと心配するが、ここは、我慢して頂き先へ進もう。1CPからは、しばらく観光スポットはないので、ドライブラリーに集中。榛東村から箕郷町そして榛名町と、榛名山の裾野(厳密に言えば違うが)をぐるりと回りこむ。コマ図15図の神社は、村の鎮守様と言った雰囲気がある。この神社の右側の狛犬、明らかに笑っている。その先を2CPとした。カーブの途中なのですばやくチェックを済ませて欲しい。

2CPから複数の林道標識を横目で見ながら(今回は、なかなか林道に足を踏み入れない…)、榛名町の中心街(?)へ向う。榛名町の交番の前を通り、榛名山、榛名湖を目指す。17図先右手にある『岩井堂』は、岩を掘りこんだ所に祠があるので、祠の上に岩が覆い被さっている。

高崎KGカントリークラブの側で、榛名山、榛名湖に向う5本の県道の内の1本 県道211号に合流する。南側から榛名に向うメインの道なので、交通量も多くバスも走っているの、しばらく走って、林道に入る事とする。榛名の南面中腹を西から東へ走る。途中この林道の記念碑を3CPとした。

林道から榛名山、榛名湖に向う2本目の県道126号に入り、榛名湖畔の手前に上がる。今回は、榛名湖畔には立ち寄らない。秋の新シリーズDRでのお楽しみに…。

4CPをチェックした後、3本目の県道28号で、山を下る。県道の番号が若いほど道が狭いのは、やはり開通した年が早いから? 途中からは、ほぼ直線で一気に下る。再び、箕郷町から榛東村に戻り、霞山カントリー倶楽部の側を通り、再び榛名山を目指す。時間帯によっては、ゴルフ帰りのおっちゃん車が多いので、対向車に注意。途中榛東村営キャンプ場を5CPとした。

キャンプ場からは一気に駆け上がり、伊香保森林公園に入る。伊香保ハイランドスケートセンターへの分岐点を6CPとした。CPの手前にあるつづじヶ岳からの眺めはgood。でも脇見運転は禁物。車を止めてから。伊香保森林公園は、野鳥もたくさんいる。管理棟の前に立っているだけでも数種類の鳥の声が聞こえてくる。

|             |   |
|-------------|---|
| 伊香保<br>森林公園 | 三ツ岳風穴、ワシノ巣風穴、蒸湯跡、屏風岩などの名勝があり、新鮮な空気を吸いながら森林浴が楽しめる。また、バードウォッチングも楽しめる。 |
|-------------|---|

伊香保森林公園からあるマンガの名場面『秋名山のダウンヒルコース』の前半部分の途中に出る。ここからヒルクライムで榛名湖に向う。『秋名山のダウンヒル』は、秋の新シリーズのお楽しみ。

榛名湖オートキャンプ場の前を通り、榛名湖北側に出る。榛名湖の北西部湖岸を少し走るが、休日は路駐が多いので注意。

国民宿舎榛名吾妻荘の前(7CP)から榛名山の北側へ下る。北側から榛名山、榛名湖へのアプローチとなるこの県道も整備が進み、道幅も広がっている。途中から榛名自然観察教育林方面に向う、小さな清流沿いに走る道に入る。道幅は少し狭いが気持ち良い道だ。窓を開けて走ると、清流の音、鳥の声が聞こえる。本当に涼しい道だ。

この清流は、直接榛名湖から流れ出ていない。榛名湖から地下を通して湧き出しているのだと思う。コマ図30図と31図の途中、左手に湧き水の水飲み場がある事からもそうに違いない。この水飲み場でクイズをと思ったが、カーブ途中の路駐になり、更に水を汲む人が結構多いのでパスする。

清流沿いの道から離れ、榛名山の北側中腹を東西に走る林道に入る。途中短い距離ではあるがダートもある。雨水に表層が流されやや荒れている所もあるが、ノーマル車でも腹をする事はない。途中に8CPを設け、8CPから9CPの間は、ダートと舗装が出る度にバスコンとした計算区間とした(勿論、実際の走行は、エントラントの安全速度で)。南面の林道と違い、こちらは完全に山の中で眺望は利かない。脇見運転の心配無し。林道終点の先にあるあづま森林公園に9CPを置いた。

伊香保ゴルフ倶楽部岡崎城コースの前を通り、再び伊香保温泉を目指す。ゴールは、伊香保温泉の石段街に近い消防署西分署の前とした。無料町営駐車場もあるので車を置き、石段街などを散策してはいかがが…。石段街を下った所に、『石段の湯』がある。ひと風呂浴びてから1CPまでに通過した遊びのスポットに出かけるのも良いかも…。但し、町営駐車場は、午後4時以降有料になってしまうので注意。

|      |  |
|------|--|
| 石段の湯 | 入浴料:300円 12:00~21:00   |
| 石段街  | 伊香保関所から伊香保神社までの300m360段の石段が続く。途中に各旅館に流れていく温泉を見られる小間口観覧所が4ヶ所ある。 |